

様式 A

登山報告書

オレンジハイキングクラブ(技研部/山行部/自然保護部/ひまわり/事務局の該当に○)

山域 山名	星生山・久住山 (星生南西尾根～△～星生崎～久住 分れ～△久住山～牧ノ戸峠)	実施日	2016/6/12(日)	責任者(CL)	中須賀
		天候	小雨、強雨、小雨、 山頂付近は強風	計画者(報告者)	中須賀

行程

(往) 諫早駅6:20—西諫早駅6:30—大村IC6:45—金立IC7:30—九重IC8:50—長者原—牧ノ戸峠9:40着

* * *

牧ノ戸峠登山口10:00発—沓掛山10:30—扇ヶ鼻分岐11:20—△星生山12:20—(昼食)12:40発—星生崎—
*エスケープ1: 星生山をパスし扇ヶ鼻山頂11:45のピストンで下山。
*エスケープ2: △より直接星生分岐に降りて下山。
—久住分れ13:10—△久住山13:40—13:50発—久住分れ14:10—避難小屋14:20—牧ノ戸登山口16:00

(復) 牧ノ戸登山口14:00発—♂花山酔14:10～15:05発—九重IC16:??—金立IC17:10—西諫早駅18:25着

No	氏名	班	役割	乗車	No	氏名	班	役割	乗車
1	福岡 正廣	1	PL	西諫早	1	林 和子	2	PL	西諫早
2	田中 静香	1	PSL	諫早	2	下釜 ミツ子	2	会計	西諫早
3	高森 陽子	1	会計	諫早	3	中野 美津子	2	救護	西諫早
4	小熊 義人	1	救助	大村IC	4	鎗水 律夫	2	PSL	西諫早
5	乾 利博	1	撮影	西諫早	5	松岡 正樹	2	救助	西諫早
6	山下 ちず子	1	救護	西諫早	6	工藤 学	2	撮影	西諫早
					7	中須賀 孝正	②	CL	西諫早

携 帯 品	地 図	湯坪 1/2.5万 西偏 6.2	団体装備	トランシーバ、救急薬
	個人装備	ハイキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証ビ、労山会員証、携帯電話	参加費	¥4,500
			温泉	花山酔 500円
			留守本部	兵庫 芳隆 0957260470

経 費 明 細	収入¥4,500 ×13名 =585,00円 支出 53,198円 ・マイクロバス 23,000円 ・運転代 10,000円 ・高速料金 10,520円 ・燃料代 軽油 6,378円 ・謝礼 3,000円 ・資料代 300円	登山概要(概念図などは別紙とする) ○天気予報の通りの雨天。バスも予定通り発、大村に6:45、以降予定通りの運行でビジターセンタ経由牧ノ戸登山口。 ○登山口発時の小雨は扇ヶ鼻分岐では大降り、風も強くなり、星生山はパスして扇ヶ鼻のミヤマシロ鑑賞に変更。 ○山はみごとな開花状況・大面積に広がる開花情況にみな?感動。ただし登路は泥沼情況、山頂付近は人が吹き飛ばされるような強風、記念撮影後早々に下山。 ○♂は初めての「花山酔・法華院山荘経営」も泉質は鉄分含みやや褐色だがまあまあ。露天風呂のヤマボウシが異様に白く大振りの花卉・花包?ダツタ。
	差額: 5,302	問題点・反省点 ○ここ2ヶ月のルンゾ山行内容の反省や検証のもと2パート編成での歩行法の変更・改善?して登った。悪天、コース変更だったが会員各自の役割等の自覚・慎重な行動で事故もなく無事完遂できた。